

新たな年号「令和」に変わった一年も早いもので皆様が本誌をお読みの頃には終わりに近づいていることかと思えます。

9月に列島を通過した台風15号の被害も収まらぬうちに、その6倍の規模といわれる台風19号が到来し、関東地方を中心とした広範囲で多数の河川が氾濫する事態となりました。また、日本が安全保障上の理由から半導体の輸出規制を強化したことに反発した韓国との間で対立が起こるなど、周辺地域との関係においても緊張状態が続いています。

一方で、国の行事として行われた「即位礼正殿の儀」では、国内外の賓客が招かれ、海外からも多くの国家元首や首脳が参列しました。またラグビーワールドカップでは、日本代表が予選プールで全勝を挙げ、史上初の決勝トーナメント進出を果たしました。大会は台風により3試合が中止になったものの、その影響を受けたカナダ代表選手をはじめ、各国の選手が被災地に赴き、復興作業の手伝いをしたことが話題となりました。ちなみに、同大会のテーマは「ユニティ (Unity)」であ

り、大会ビジョンは「Connect Create Go Forward (絆 協創 そして前へ)」です。いつの時代も困難は続くものですが、それを乗り越えて前進するには、仲間同士の助け合いの「和」が不可欠であると思います。個人的な想いで恐縮ですが、工学部は創立80周年を迎え、積み重ねてきた年の分だけ多くの諸先輩方がいることを大変頼もしく感じています。

本誌がお手元に届くころには既に終了しておりますが、11月には今年で3回目となる工学部ホームカミングデーが実施されます。前日には、ご活躍中の卒業生による「特別講演会」と学生、教員、卒業生による「交流会」がジョイント企画として実施されます。同イベントにて多くの卒業生の皆様にお会いできること楽しみにしております。

末筆ではございますが「常盤」84号へご寄稿いただいた皆様、最後までお読みいただいた皆様には心よりお礼申し上げます。今後とも常盤工業会に対するご支援、ご理解、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

(感性H15 小林 剛士)

「常盤」編集委員長：朝位 孝二  
(社会建設工学科)

編集委員

森田 実 (機械工学科)  
梶山慎太郎 (社会建設工学科)  
山吹 一大 (応用化学科)  
村田 卓也 (電気電子工学科)  
藤田 悠介 (知能情報工学科)  
小林 剛士 (感性デザイン工学科)  
田中 一宏 (循環環境工学科)

常 盤 84号

令和元年12月15日発行

発行 一般社団法人 常盤工業会

編集 『常盤』編集委員会

〒755-0039 宇部市東梶返1-10-8

TEL (0836) 32-7599

FAX (0836) 22-7285

E-mail tokiwa@bc.wakwak.com

http://park14.wakwak.com/~tokiwa/

振替口座 01550-5-25085

印刷 児玉印刷株式会社